

【市税の徴収の現状について】

●質問内容全文

市民の皆様から納めて頂く税金の徴収について質問いたします。市長の所信表明において、「単独存続を選択した現在、自立・存続していくには財政基盤の確立が急を要する課題である」述べておられます。私も同様、財政基盤の確保、歳入の確保が重要な課題であると考えます。そして、その歳入のひとつである市税に対して、市民の皆様に通の責務として認識頂き、適切に納税頂くことが、重要なことであると考えます。

しかしながら、その共通の責務である市税、この市税の徴収において不平等が生じているのも事実です。

平成14年度決算において、市税の不納欠損額、つまりは、今後徴収しないもの、出来ないものが6119万円でした。6119万円の市民の資産を喪失したことになります。既に平成14年度の滞納の繰越額 収入未済額が3億7271万円です。毎年数千万円からの市民の資産喪失がおきています。行政としてどの様な対策をこうじているのか 収入率をどのように上げていくのか不安です。

県や周辺市町村との徴収業務の連携などの方法も考えられますがどの様な対策をこうじられるのでしょうか。

以上を踏まえ、中村市長の税徴収に対する考えをお聞きかせ下さい。

●答弁（概要）

徴収担当係の設置、鳥取県・西部市町村での担当者の相互交流により徴収率向上につとめている。また、悪質な滞納者においては、行政執行（差し押さえ）も視野に入れて行っている。

【外江町の高潮対策について】

●質問内容全文

先日、日本海新聞の記事に、慢性的に高潮被害がおこる、境港管理組合の管轄する 昭和町の臨港道路高潮対策工事完成の記事がありました。近年 日本近海での水温上昇により、平均海面水位が従前と比べて4・5センチ上昇しているということです。さて、このように、市内には、慢性的に高潮に悩む地域があります。

この度は、あえて外江町の海岸線について質問させていただきます。外江町の海岸線において、平成14年度に高潮対策用の釜 側溝の水を溜め込む場所を作られました。そして、市 環境防災課の高潮対策マニュアルにのっとり5回の職員の出動、1回のポンプによるくみ上げがあったと聞いております。本年度にいたっては、先日の台風18号までに10回を超える出動、4、5回のポンプの設置やくみ上げがあったと聞いております。昼夜を問わず出動される市職員の皆様の対応に感謝いたします。

さて、私も現地に何度か足を運び現状を確認いたしました。海岸線の側溝

は、普段の満潮時でも海水が流入し、水面から道路まで30cm程度、民家側の低いところでは、水面から数センチといったところもあります。また、潮が満ちてくると、側溝の底から海水が湧き出し、水位が上がっているときには、脇の土を掘り返しても水が湧き出てくる始末です。その様な状況では、地盤沈下などが、今後発生するとも限りません。この改修には、10億円からの莫大な費用がかかるとも聞いてもおります。

市として、現状の対策で終わりなのか。現状の対策による、今後の費用対効果は、十分なのか懸念される所です。さて、あえて外江町の海岸線について質問させてもいましたが、その理由は市民の生活区域における問題であるからです。市長の所信表明で「緊急性、優先度を吟味しながら取り組む」というお言葉がありました。優先順位として「地域住民の不安解消。最低限度の平等な生活環境の保障」は、どこに位置するのでしょうか。無い袖は、振れません。しかし、優先順位の低い問題ではありません。

以上を踏まえ、中村市長の外江町岸壁 高潮対策に対する考えをお聞かせ下さい。また、今後の方針・政策があれば合わせてお願い致します。」

●答弁（概要）

市民の生活地域であるので高潮対策においては、最も急ぐべき地域。現在は、釜場の設置により、迅速・確実に対応できるようになった。当面の対策としては、費用対効果も含め、合理的な方法である。恒久対策としては、護岸の改修が必要。管理者の境港管理組合に要望していく。

●追求質問（概要）

釜場の設置時に行政の対応について説明をしたか？

●答弁（概要）

していない。

●追求質問・要望（概要）

釜場設置時において、暫定マニュアルが作成されているが、どの様な状態になったら職員が出動するのか、地域の方々は、まったく知らない。説明責任を果たし、少しでも地域の方々の不安解消につとめて頂きたい。

【各個質問を終えて・そして今後】

初めての議会で多少緊張しました。「市税の徴収」については、財政基盤の確立という点で、滞納そして市財産の喪失という観点で市民の皆様に十分な認識と現状を知って頂きたく質問させてもらいました。現状として、収税課の職員さんは、かなりの努力をされています。しかし、一方で景気の低迷により徴収不納という問題を解決できていないもの現状です。今後も幅広い視野を持ち、この問題に取り組んでまいります。

高潮対策については、本当に外江岸壁で深刻な問題です。私も支援者の方から話を聞くまで、まったく知りませんでした。どちらかと言えば中野港の方が新聞報道等でも取り上げられ、皆さんも、ご存知のことと思います。共に境港管理組合（鳥取県）の管理する護岸ですが、今後、県への働きかけを行っていきたいと思います。また、今回の高潮問題を勉強させてもらって、関連した問題として、「中海干拓地の開削と松江大橋川の拡幅」が上がってきました。なかなか

か、まとめでの議論することが難しい問題ですが、この高潮問題を頭に置き、今後の議会での議論を進めていきたいと考えます。
質問・ご意見などがございましたらご連絡下さい。